2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012年2月9日作成)

			(2012 + 273 + 111)
小委員会名	耐衝撃性能の評価小委員会		主 査 名:濱本卓司 就任年月:2011年4月
所属本委員会	構造委員会		委員長名 :中島正愛
(所属運営委員会)	応用力学運営委員会		主 査 名:高田毅士
設 置 期 間	2008年 4月 ~ 2012年 3月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	重要構造物への飛来物による衝突・衝撃問題やガスや火薬などによる爆発時の挙動の解明を行い、耐衝突、耐衝撃、耐爆の性能評価に関するガイドラインを提案する。本小委員会設置申請時における各年度活動計画は以下の通り。 2008年度:国の内外における関連規基準の整理。各種事例のシミュレーション等による検証。シンポジウム開催 2009年度:耐衝突、耐衝撃、耐爆の性能評価ガイドライン作成(第1素、)、大会においてPDの開催 2010年度:第1素案の再検討、同(第2素案)の作成、シンポジウムの開催 2011年度:第2素案の再検討、同(第3素案)の作成		
	委員公募の有無:無		
委員構成 (委員名(所属))	主査:濱本卓司(東京都市大学) 幹事:中村尚弘(竹中工務店)、西田明美(日本原子力研究開発機構) 委員:野中泰二郎(京都大学名誉教授)、橘英三郎(大阪大学)、片山雅英(伊藤忠テクノ ソリューションズ)、向井洋一(奈良女子大学)、櫛部淳道(竹中工務店)、世戸憲 治(北海学園大学名誉教授)、中山昭夫(福山大学)、加藤政利(構造安全研究所)、 坪田張二(前橋工科大学)、河西良幸(前橋工科大学)、岡本達雄(竹中工務店)、 山野辺宏治(清水建設)		
設置 WG (WG 名:目的)	耐衝撃設計ガイドライン作成WG: 耐衝撃・耐爆設計ガイドライン素案作成の準備作業		
2011 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無:無 委員会 HP アドレス:	

項目	自己評価		
委員会開催数	3回 (年度内計画を含む)		
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)			
講習会			
催 し物 (シンポジウム・セミナ ー・研究会・見学会等)			
大会研究集会			
対外的意見表明・パブ リックコメント等			
目標の達成度 (当初の活動計画と得られ た成果との関係)	1. 土木学会主催「9th International Conference on SHOCK & IMPACT LOADS ON STRUCTURES」(2011 年 11 月 16~18 日、福岡国際会議場)において、耐衝撃性能の評価小委員会により 2 つのオーガナイズドセッションを編成し、具体的なガイドラインの構成について公表を行った。 2. ガイドライン素案の作成に関しては WG(主査:向井洋一)が中心となって課題ごとに頻繁に会合を開き、ガイドラインの執筆作業に移るための作業分担の準備段階に入っている。達成度 80%		
委員会活動の問題点 ・課題	特になし		